

やまぎん アジアニュース

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【大連支店】

「2015 大連－地方銀行合同ビジネス商談会」の開催について

2015 年 11 月 20 日（金）、今回で第 6 回目となる「2015 大連－地方銀行合同ビジネス商談会」が大連フラマホテルにて開催されました。主催は大連市人民政府と地方銀行 13 社 17 行（伊予銀行、京都銀行、山陰合同銀行、静岡銀行、七十七銀行、十六銀行、千葉銀行、八十二銀行、広島銀行、ふくおかフィナンシャルグループ（福岡銀行、熊本銀行、親和銀行）、北洋銀行、北陸銀行、山口フィナンシャルグループ（山口銀行、もみじ銀行、北九州銀行））で、協賛は昨年も参加した大連市中日経済合作交流協会、交通銀行大連市分行、大連銀行に加えて、今年から新たに中国国際貿易促進委員会大連市分会と中国銀行遼寧省分行も加わり、より多くの中国企業募集が可能になりました。



【商談会開会の様子】

本商談会は各地方銀行が、中国ビジネスに関心を持ち、中国進出や中国国内でのパートナーを求める日本企業を集めており、全国各地から出展企業が集まります。そして、中国にある各地方銀行拠点と協賛の政府関係機関、現地金融機関の協力で中国企業を紹介し、日本・中国企業間のビジネスマッチングを通じて、日本企業の中国ビジネスをサポートするために開催されています。商談会の規模は年々拡大しており、今年は日本側出展企業 119 社（うち山口フィナンシャルグループから 10 社）に対して、中国企業 385 社（前回 200 社）が来場し、商談件数は 2,111 件（前回 1,625 件）と過去最多を記録し、大連で最大規模を誇る商談会の一つになっています。

日本からの出展企業について、従来は製造業が約 8 割、食品関連及びその他サービス業が約 2 割でしたが、今回は製造業と食品関連及びその他サービス業がそれぞれ半々程度であり、業種の変化を大きく感じました。中国における人件費の高騰や円安元高により、製造業が厳しい状況下にあるなか、中国人の個人購買力が向上し、日本商品や日本式サービスへの関心の高さを反映した結果と言えます。また、既に中国現地法人を有している出展日本企業も多く、日本企業同士の日－日マッチングが、中国国内ビジネスに直結する事案も増えています。これまで中国企業からの来訪を待つだけだった日本企業同士も、活発に商談を行っていました。商談は出展日本企業が机と椅子を構え、中国企業が来訪する個別座談対面形式で行われ、1 コマ 30 分で計 11 コマの面談時間を設けていましたが、面談依頼が殺到し、多くの企業が 1 コマを 2 分割、一部企業は 3 分割にして対応するほど活況でした。また、中国国内景気が、これまでの急成長から中低速成長へと転換し競争が激化する中、ビジネスチャンスを求める中国企業が精力的に会場を動き回る姿も印象的でした。



【賑わいをみせる商談会の様子】

山口フィナンシャルグループから参加いただいた出展企業 10 社も、平均 13 社超の中国企業及び出展日本企業と面談し、予想以上の盛況ぶりに驚くと共に、次の面談や会社訪問を取り決めた企業もあり、次回も是非参加したいとの声を多く頂きました。大連においては本商談会以外にも、大小さまざまな商品展覧会や展示会が開催されています。親日・知日の方が多く、普段から日本商品に慣れ親しんでいる大連は、日本商品の販売を試す市場調査の場所としても大変有効です。山口銀行大連支店では、今後も中国ビジネスに関する情報を発信して参りますので、中国進出や中国ビジネスに関心をお持ちの企業様からのご相談をお待ちしております。

以 上